



2022-23年度RI会長

ジェニファー・ジョーンズ

第2640地区ガバナー：森本 芳宣

田辺東ロータリークラブ

創立：昭和49年5月15日

会長：岡本 博

幹事：前田 吉彦



例会場/事務所：田辺市下屋敷町81-10

きのくに信用金庫田辺支店3F

Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008

<http://tanabe-east-rc.com/>

E-mail info@tanabe-east-rc.com

例会：毎週水曜日 12:30～

ビジターフィー ¥2,000

○会長報告

会長 岡本 博



■本日のお客様は、一般社団法人 樹木医甚兵衛 代表理事 矢倉寛之（やぐら ひろゆき）様です。後ほど宜しくお願い致します。

■6月10日（土）けやきONE401に於いて「第5回2023-2024年度ガバナー補佐・幹事予定者合同会議」が行われ、岡本が出席してきました。

■6月11日（日）シティイン和歌山に於いて「クラブ職業奉仕委員長会議」が開催され、次年度委員長、玉置佳範君に出席していただきました。ご苦労様でした。

■本日の例会終了後、定例理事会・非公式理事会を開催致します。

本年度・次年度の理事・役員さんは、ご出席宜しくお願い致します。

■本日のお弁当は「和づち」さんです。ご賞味下さい。



○幹事報告

幹事 前田 吉彦



■例会日時変更

◎田辺RC 6月22日（木） → 休会

◎和歌山RC

6月27日（火） → 最終夜間例会 18:30～

ダイワロイネットホテル和歌山4F

■メーキャップ

◎6月10日（土）「第5回2023-2024年度ガバナー補佐・幹事予定者合同会議」 岡本博君

◎6月11日（日）「クラブ職業奉仕委員長会議」 玉置佳範君

■回覧

◎田辺ロータリークラブより

「新年度役員・理事のお知らせ」

◎2023-2024年度谷ガバナーエレクト事務所より

「第8回日台ロータリー親善会議台北大会のご案内」

◎公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より

「ハイライトよねやま 279号」

◎2020.7月～2023.6月 規定審議会代表議員 岡本浩様より「ガバナー宛文書発信の御案内」「公開質問状」

◎田辺商工会議所より

「結婚支援事業実行員会 HAPPYプロジェクト～結～フライヤー」

◎田辺・弁慶映画祭実行委員会より

「第17回田辺・弁慶映画祭へのご協賛・ご後援についてお願い」

○今日のお弁当

本日のお弁当は「和づち」さんのお弁当でした。美味しく頂きました。



○次回プログラム

◎6月 21日（水）委員会活動報告

◎6月 28日（水）最終例会 会長挨拶

◎7月 5日（水）2023-2024年度 初例会

◎7月12日（水）活動計画発表・クラブ協議会・ガバナー補佐事前訪問

〇ゲスト

一般社団法人 樹木医甚兵衛
代表理事 矢倉寛之（やぐら ひろゆき）様



〇ビジター

田辺はまゆうロータリークラブより
2023-2024年度 会長 山本 敦洋（やまもと あつひろ）様
2023-2024年度 幹事 高原 歩（たかはら あゆみ）様

〇本日の唱歌

「くちなしの花」

唱歌 佐田 一三 君



〇出席報告

会員数 36名 義務免除 6名 本日の欠席者 3名
本日の出席率 90%

〇ここにこ報告

（敬称略）

野村 憲司、橋本 隆、平林圭介、本田耕二、
前田吉彦、真下 京、森本修至、山本 亘

◇一般社団法人 樹木医甚兵衛
代表理事 矢倉寛之（やぐら ひろゆき）様
お迎えして

◇世界を変えた日本の発明品を紹介します。回転寿司、
母子手帳、携帯での写真写しと絵文字、動物カフェ、
電動アシスト自転車、家庭用ゲーム機、点字ブロック、
旨味（椎茸、昆布、鰹節）2013年ユネスコ文化遺産
承認 等々 日本人は優秀だ！ 吉田和枝
◇鰻ありがとうございます 湯川和洋
◇お花いただきます。 谷本 司

田辺はまゆうロータリークラブ
2023-2024年度 会長 山本 敦洋 様
2023-2024年度 幹事 高原 歩 様
ニコニコ有難うございます。

愛須勝章、泉房次郎、上原俊宏、岡本 博、畔田 実、
坂本正人、佐田一三、武田静也、竹村英一、竹中 悟、
谷中順次郎、玉置佳範、中嶋 伸和、西谷貞彦、

☆本日もニコニコありがとうございました。

〇本日のプログラム

一般社団法人 樹木医甚兵衛
代表理事 矢倉寛之（やぐら ひろゆき）様

も担っています。しかしながら和歌山県においては 天
然記念物や植栽そのものの価値が適正に評価されてい
ません。

《御支援のお願い》

樹木医資格は、天然記念物などの名木・巨木などを適
切に維持管理し、保護・保存することを目的とした高度
な知識と技術を持つ専門家を認定するために設立された
資格制度です。落枝や倒木などによる人的被害や、物損
被害を未然に防ぐことや、後継樹を育生するなどの役割



四つのテスト：1. 真実かどうか2. みんなに公平か3. 好意と友情を深めるか4. みんなのためになるかどうか

○本日のプログラム（続き）

東日本大震災では、医療現場におけるトリアージという言葉が一般社会に広く認知されるきっかけとなりました。その一方でコロナ禍においては、集団として命を守る術について考える機会となりました。

医者役割とは、ただ単に目の前の命を救うだけではありません。「個」や「種」の命を守るために俯瞰的に社会を見つめ、適切な助言を行うこともまた、重要な責務であると考えられます。

クマノザクラの調査や研究に携わりながら、紀南地方の自然と文化の現状について知ることになった私は、この地域に在住する樹木医としてその価値と役割について深く考えました。そして導き出された答えが今の活動です。中心としているのは古座川町の小森川集落を活用して整備を行っているジーンファームの整備です。ジーンファームとは「ノアの方舟」です。現代の極端な資本主義経済の歪みが生み出してしまった大洪水から、紀南地域の生態系と文化を守るための方舟が小森川保存林です。

小森川保存林内に建設を予定しているビジターセンターは、これまでに約400万円を費やして収集してきた植物に関する専門書や、調査・研究に関わる論文などの資料、顕微鏡などの特殊な機材、レーザー加工機やWi-Fiなどの設備を用意し、生涯学習や自然教育、地域の交流の場として、どなたでも気軽に利用していただける施設です。

樹木医甚兵衛の活動は、カーボンニュートラルのように単一的な視点から自然を評価した見せかけのものではなく、複雑に入り組んだ生態系の本質的な多様性を保護するための考え方を実践した、まだ国内に前例のない先進的な活動です。今後このような活動の評価は高まっていくことが予想されます。

いち早くこのような活動の支援を行うことは、先見性を示すことにもつながります。桜スタジアムの植栽に関わることで得られたセレッソ大阪とのつながりや、これまで培ってきたメディア各社とのつながりは、支援者の皆さんの社会的評価の向上も十分に期待できます。SDGsの本質とは、資本主義社会で生み出された余剰を、必要とされることに適切に再分配することにあります。ロータリークラブとしても一企業、一個人としても、できることは充分にあるのではないのでしょうか？

御支援はもちろんできる範囲から無理のない範囲で構いません。知人の方へのご紹介や、適切な評価のための関係各所への動き掛けも大きな意味があります。直接のご寄付や長期的なスポンサー制度も準備しております。既にご支援をいただいている山長商店さまや、セレッソ大阪さま、長谷工コーポレーションさまと一緒に、私どもの活動を支援していただけないのでしょうか？



樹木医の役割

(天然記念物などの名木・古木の適切な維持管理)



(危険木の診断による人的・物損被害の抑制)



(樹木医とは)

林野庁の国庫補助事業として始まった資格認定制度。和歌山県には12名。登録名簿は、林野庁、国交省、環境省、都道府県等で共有。

○本日のプログラム (続き)

樹木医甚兵衛の取り組み
生態系をまもり、繋ぐ。



文化を、まもり、繋ぐ。



樹木医の価値

(自治体から正當に評価されない)

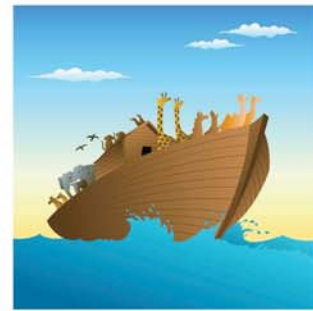
古座川町の小学校の授業は、2コマで3,000円 (経費込)

和歌山県環境学習アドバイザー制度は、1日で7,000円
(経費込)



ジーン ファームとは?

(ジーン ファームとは「ノア方舟」)



【これまでに保存している植物】

【クマノザクラ】

地域にとって重要だと考えられる個体のクローン

【天然記念物】

那智の樟 (熊野那智大社)

枝垂ザクラ (熊野那智大社)

ヤマザクラの名木 (熊野那智大社)

モッコクの大樹 (熊野那智大社)

【そのほかに】

キイジョウロウホトトギス チャボホトトギス

タニジャコウソウ シモバシラ ササユリ

セッコク カヤラン フウラン キエビネ

ジエビネ など65種 以上

ビジターセンター建設計画



山長商店様より、構造材の寄贈。

現在はコンクリート基礎工事までが完了済。

梅雨明けに棟上げ〜外壁工事まで進む予定。(自己資金)
必要な建築資材を購入するために必要な 資金を集めたい
と考えています。2024年3月までの期間で350万円、
トイレや設備などを含めると、竣工までの期間に
1,000万円を目標としています。

○本日のプログラム (続き)

ビジターセンターの設備

約400万円の専門書と
調査や研究に関わる資料の閲覧。
顕微鏡などの特殊な機材の活用。
レーザー加工機やWi-Fiなどの利用。



支援することのメリット



セレッソ大阪代表取締役社長 森島寛晃さん
(元サッカー日本代表)

国内で他に類を見ない先進的な、生態系
保全活動を支援すること。

多くのメディア出演による社会的認知度
を活かした評価。

メディア出演 (一部抜粋)

朝日新聞	天声人語
紀伊民報	多数
熊野新聞	多数
白浜新聞	多数
NHK	ギュギュっと和歌山
NHK	県内ニュース
NHK	ことしにかける
NHK	おはよう関西
NHK	関西ニュース
テレビ和歌山	6Wakaイブニング
テレビ和歌山	紀伊半島の森で
テレビ和歌山	紀伊半島の森で
テレビ和歌山	WTVニュース
関西テレビ	報道ランナー
ZTV	多数
WBS和歌山放送	
FM TANABE	

支援の形

短期的な支援

無理のない範囲での寄付。知人の方への紹介。

収益事業

正当な評価を得られるための働きかけ。

植物管理の(収益事業)の依頼。

グッズの取り扱い

パンフレットの設置で広報支援。

フォトブックを販売することで支援。

長期的な支援

スポンサー会員として、長期的に活動を支援。

お問い合わせは



あがらの桜をまもるんや!
クマノザクラの桜守
小森川保存林の活動紹介
動画公開中です。



✉ jumokui.jimbe@gmail.com

URL

<https://jumokuijimbe.com>

